



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成25年1月7日(火) 第2659回 例会 (本年度第23回)

1月28日(火)	鱈汁家族例会
2月4日(火)	理事会・クラブフォーラム①
2月11日(火)	建国記念の日
2月18日(火)	ゲストスピーチ・JC理事長・クラブ協議会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

鶴岡ロータリークラブ
ホームページ



会長挨拶

嶺岸禮三 君

新年あけましておめでとうございます。

本年が皆様にとって良き年になりますよう心からお祈り申し上げます。

今年は午年。会員では吉野さん、富田さん、佐々木さんが午年生まれです。

午年生まれの方は、いつも明るく朗らかで誰とでもわけへだてなくつき合うことが出来ると言われているようです。行動は機敏で、人に遅れをとることを何よりもいやがる負けず嫌いですから、人生への取り組み方も積極的です。

人生の成功者になるためには、大勢の人を一つの方向にまとめていくような、リーダーシップが発揮できる職業を選ぶといいとされています。配偶者運が大変よく、パートナーによってどうにでも変わっていく宿命を持っているとのこと。結婚してから才能に目覚めているいろいろな方面に活躍します。

気持ちがさっぱりとしていて物事にこだわらない人が多いという記事がありました。3人の年男、年女の方、頷ける点がありましたでしょうか。

さて、今年は干支で「甲午(きのえうま)」です。「甲」は殻を破って頭を少し出していることを表した象形文字。「午」は杵の形をした呪いに使う道具を表す象形文字。このことから甲午の年は旧体制が崩れて革新の動きが始まるとされているようです。

午年生まれと言えば織田信長でしょう。今から480年前の1534年甲午生まれ。信長は中世から近世を切り開いた日本史上稀代の革命児です。1582年の午年(壬午一みずのえうま)信長は京都本能寺で明智光秀の謀反により自害しました。

単なる偶然か、それとも宿命なのか、48年という短い間に日本の歴史を大きく旋回させた天才は午年生まれの象徴なのかもしれません。

幹事報告

小林健郎 君

当クラブに頂いた年賀状

○年賀状

小林真紀さん(元R財団奨学生)

オクトン

新関ガバナー事務所

池田ガバナーエレクト事務所

馬可君(米山奨学生・鶴岡RAC)

出羽庄内国際交流財団

山形西ロータリークラブ

鶴岡レンタカー

安孫子貞夫パストガバナー

鶴岡東高等学校

富士印刷

新モンゴル高校

GE事務所

○ロータリー財団補助金管理セミナーのご案内

日 時:2月1日(土) 登録 13:30

場 所:天童ホテル

登録料:1,000円 締切 1/20

一服どうぞ

小林健郎 君



お茶を一服どうぞと申しますと、作法が分からないので、と敬遠される方が多くみられます。

抹茶を喫茶する方法は、茶道の流派によって異なっておりますので、それをあまり意識されない方がよろしいのではないのでしょうか。まずは出されたお茶に感謝し、同席している相客にお先に頂きますと挨拶し、両手で茶碗を扱い、ゆっくりとお茶の味を味わって全部吸い

きることです。(何口で飲んでもいいですが片手で茶碗を持つての一気飲みはだめです。)

茶碗を右に左に回すことばかりに気がいってしまい、せっかくのお菓子やお茶の味を味わうことが出来なくてはつまらないものになってしまいます。これからは作法にあまりこだわらずに気楽にして味わってください。

七日の呈茶会で使用した菓子は「花びら餅」という菓子で新年にふさわしい華やぎのある菓子です。円い白餅に紅の菱餅を重ね、白みそ餡と甘煮にした牛蒡を置き半分に折りたたんだもので、原形は宮中(皇室)の正月の行事食、菱葩です。近年は正月の菓子の定番になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

樋渡美智子・小林健郎・嶺岸禮三・富田喜美子

阿部純次・加藤 亨・丸山隆志・俣野秀樹

越智茂昭・菅原成規・武田啓之・富樫松夫

藤川享胤・阿蘇司朗・佐藤詩郎

スマイル😊

嶺岸禮三 君 ロータリー年度後半になりますが、本年もよろしくお願いいたします。



出席報告	会員数	38名
	出席	23名
	出席率	65.71%
	前々回確定出席率	67.56%

RI会長 ロンド・バートン	地区ガバナー 新関 彌 一郎
会長／嶺岸禮三	副会長／越智茂昭
幹事／小林健郎	会長エレクト／丸山隆志
会報委員会／嶺岸禮三・本間 厚・石田 雄・丸山隆志	

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376